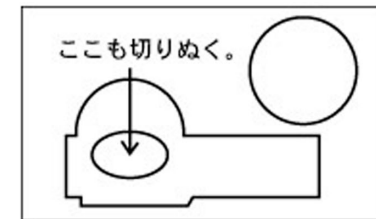


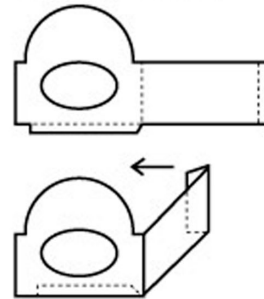
平塚市博物館 星座早見を作ろう

組み立て方

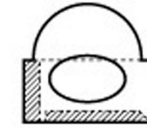
(a) 切り取り線にそって
カッターで切り取る。



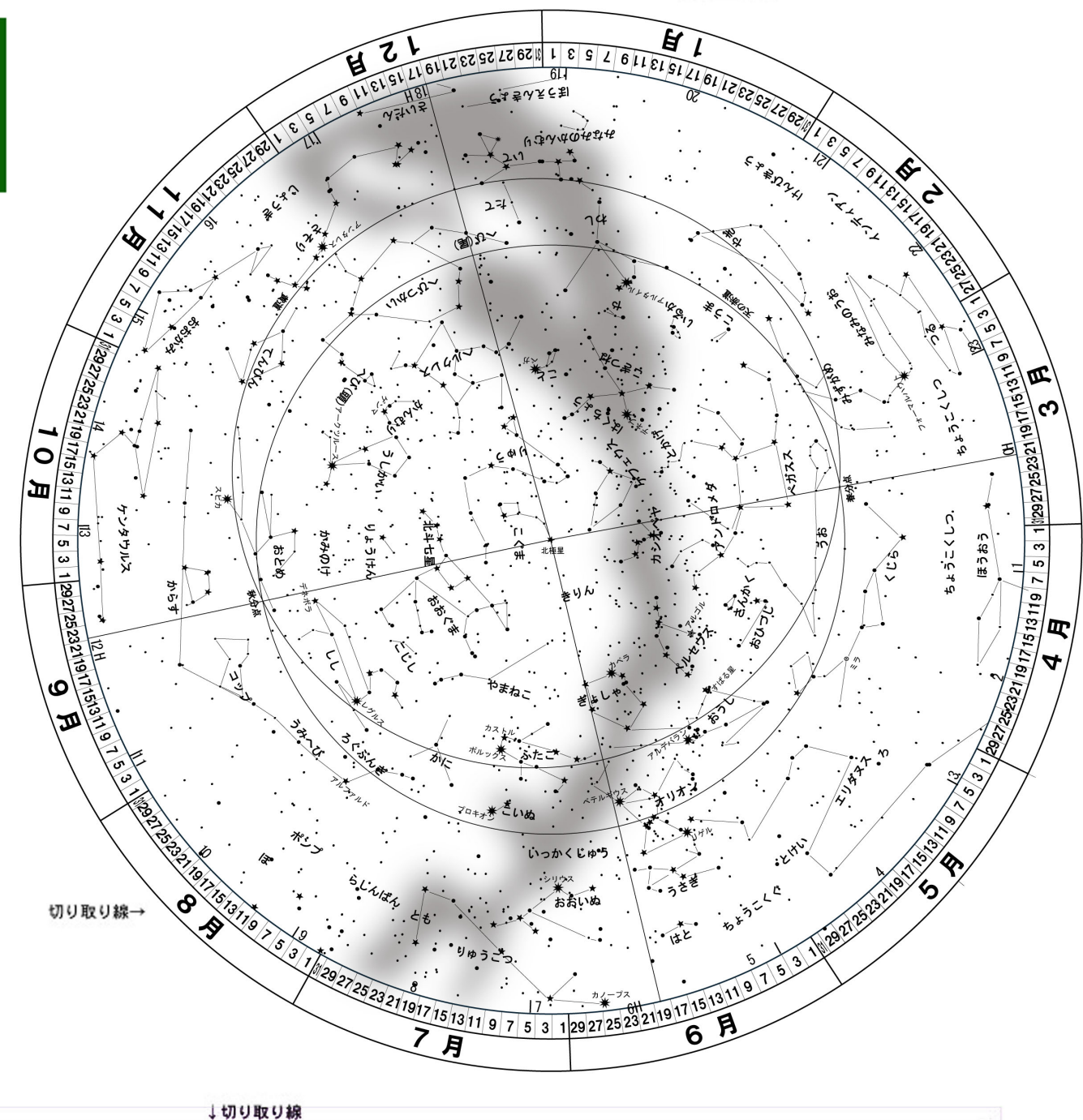
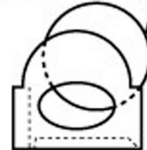
(b) 切り取り線にそって
カッターで切り取る。



(c) 接着部分を両面テープではる。



(d) ポケットに星盤を入れる。



切り取り線→

↓ 切り取り線

星座早見盤

- ＊ 1等星
- ★ 2等星
- 3等星
- 4等星

南の地平線

↑ 山折り

(接着部分)

星座早見の使い方

星盤をまわして、まわりの日付の目もりと、早見盤の時刻の目もりを合わせると、その時刻の星空が表示されます。

早見盤のまん中のだ円は、地平線を表し、その中に見えている星たちが空にかがやいています。

だ円にあいた地平線のふちに、(東、西、南、北) が書かれています。方角は、ちょっと変な向きになっていますから、注意してください。

南の空の星座をさがすときには、北を背にして立ち、頭の上に早見盤をかざして、だ円のわくの北を実際の北の方角に合わせます。

北の空の星座をさがすときには、南を背にして立ち、頭の上に早見盤をかざして、だ円のわくの北を実際の北の方角に合わせます。

……このとき、早見盤をさかさまにして持つことになります。星盤を落とさないように注意してください。



← 山折り

(接着部分)

↑ 切り取り線